

提 言

淡交会環境委員会

"Leave No One Behind"

あなたご自身の SDGs の目標事項を見つけてみませんか？

"Leave No One Behind" は、SDGs の原点であり生みの親と言える、世界の 200 名近い公・民の英知を結集した地球憲章 (The Earth Charter. 2000 年 7 月発表) から始まった、全地球的な枠組みの包括的な基本理念です。通常理念に敷衍する際に使われます。

日本では公式には「誰も取り残さない」と訳されていますが、本来は「誰も取り残されない」と訳されるべきものです(2015.9.2 国連 the 2030 Agenda for Sustainable Development 前文、we pledge that no one will be left behind)。この理念は、SDGs (Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標)に引き継がれ、Enovation (変革) とともにその 2 大理念となっています。あなたも、この No One の対象のおひとりです。

また、この 2 大理念とともに SDGs を貫く 5P と言われる 5 つの概念、すなわち、① 人間 (People) を筆頭とし、②地球 (Planet)、③繁栄 (Prosperity)、④平和 (Peace)、⑤パートナーシップ (Partnership) という概念がありますが、このように SDGs の根幹 には ‘人間’、‘市民’ が存在し、前提となっています。あなたもその中のおひとりです。SDGs 関連の行事や世界会議の実施などには、多くの NPO や NGO、更には個人が積極的に参加しているゆえんでもあります。

SDGs は、環境・社会・経済の 3 層構造になっており、17 の目標とそれらにともなう 169 のターゲット (目標事項) があり、関係者の熟慮、協議を経た考えられる限りの将来目標が網羅されています。この 169 のターゲット (目標事項) には、当然毎日の生活に直結したごく身近なものが含まれていますし、リストを確認されれば該当するものを把握できます。

(S)すべてのひとが、(D)だれでもが、(G)げんきな、(S)せいかつを！

おおげさなことでなくても、普段の心がけで始められるものも少なくありません。あなたの、私達の努力が積もり積もって大きな目標の実現に繋がるものと思います。是非、一日も早く始めたいものです。

両国祭が、久し振りに来校参加者の制限のないものになり、大変うれしく思っております。わが環境委員会は、毎回展示を基本に参加してきましたが、今回も 9 名の委員それぞれの日ごろの研鑽の結果を、各自各様に皆さんにご披露させて戴きます。宜しくご高覧下さい。

2024 年両国祭に際して